

大学院共通 オンライン留学プログラム 【大学院共通 留学認定プログラム】 MOOCs, OpenWHO 受講マニュアル

1

令和6年度版
亥鼻地区 留学支援担当
2024年4月

もくじ

2

- 1. コースのプラットフォーム紹介
- 2. 登録方法
- 3. 受講方法
- 4. コース完了の確認
- 5. 成果報告会への参加

3

1. コースのプラットフォーム紹介 受講したいコースのプラットフォームを選ぶ

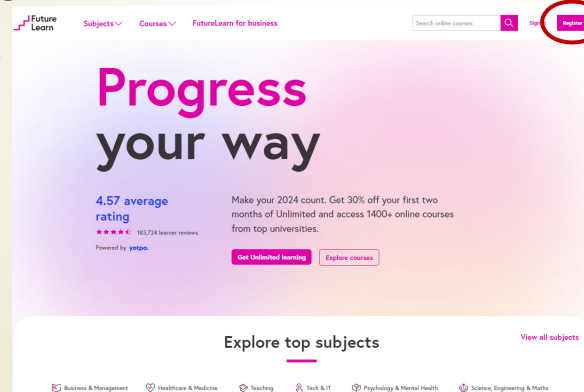
- 各プラットフォームのコース一覧等を参考に、受講コースを選ぶ。
- Future Learn** : 英国のOpen Universityが創設。多数の英国の大学・研究機関のほか欧米やアジアの大学も参加。コース提供数はMOOCsのなかで3番目に多い。
 - Coursera** : 米国のスタンフォード大学の教授が創設。世界中の大学・企業が参加（日本からは東京大学が参加）。コース提供数はMOOCsのなかで最多。
 - edX** : 米国のマサチューセッツ工科大学（MIT）とハーバード大学が創設。世界中の大学・企業が参加（日本からは京都大学、大阪大学、東京工業大学などが参加）。コース提供数はMOOCsのなかで2番目に多い。
 - Udacity** : ドイツ出身の科学者が創設。IT分野（コンピュータサイエンス、AI、プログラミング、クラウドコンピューティング等）に特化したコースを提供。
 - OpenWHO** : 世界保健機関（WHO）が創設。公衆衛生、感染症対策等のコースを多言語で展開。一定の条件を満たすと、全コース無料で修了証を取得できる。

4

2. 登録方法 選択したプラットフォームに参加／登録 （サインアップ／アカウント作成）する①

- プラットフォームのトップ画面から登録。
氏名、メールアドレス、パスワード等必要な情報の入力。

① Future Learn



Step1:

「Register」を選択して、
登録画面にすすむ

Step2:

必要情報を入力後
「Register」を選択

5

2. 登録方法 選択したプラットフォームに参加/登録 (サインアップ/アカウント作成) する②

- プラットフォームのトップ画面から参加。
氏名、メールアドレス、パスワード等必要な情報の入力。

② Coursera



Step1:

「参加は無料」を選択して
登録画面にすすむ

Step2:

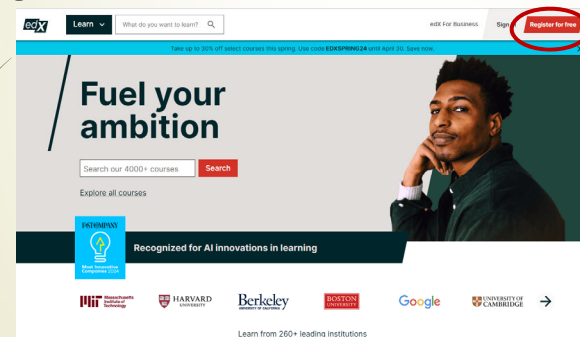
必要情報を入力後
「参加は無料」
を選択

6

2. 登録方法 選択したプラットフォームに参加/登録 (サインアップ/アカウント作成) する③

- プラットフォームのトップ画面から登録（アカウント作成）。
氏名、メールアドレス、パスワード等必要な情報の入力。

③ edX



Step1:

「Register for free」を選択して
登録画面にすすむ

Step2:

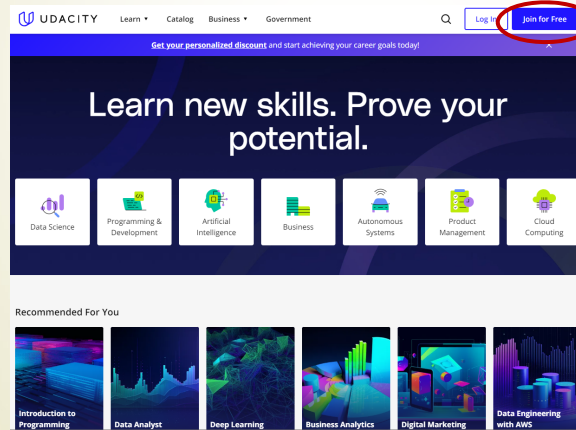
必要情報を入力後
「Create an account」
を選択

7

2. 登録方法 選択したプラットフォームに参加/登録 (サインアップ/アカウント作成) する④

- プラットフォームのトップ画面から開始(サインアップ)。氏名、メールアドレス、パスワード等必要な情報の入力。

④ Udacity



Step1: 「Join for free」を選択して登録画面にすすむ

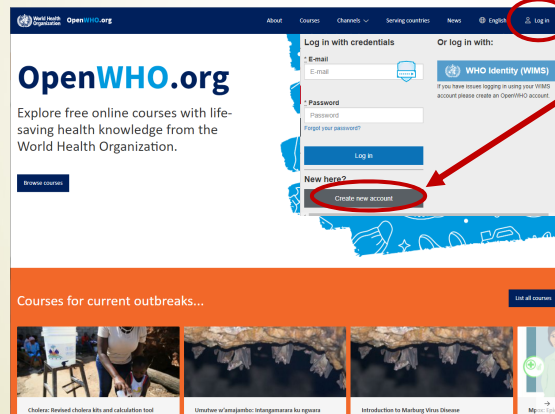
Step2: 必要情報を入力後「Submit」を選択

8

2. 登録方法 選択したプラットフォームに参加/登録 (サインアップ/アカウント作成) する⑤

- プラットフォームのトップ画面から登録。氏名、メールアドレス、パスワード等必要な情報の入力。

⑤ OpenWHO



Step1: 「Log in」を選択する

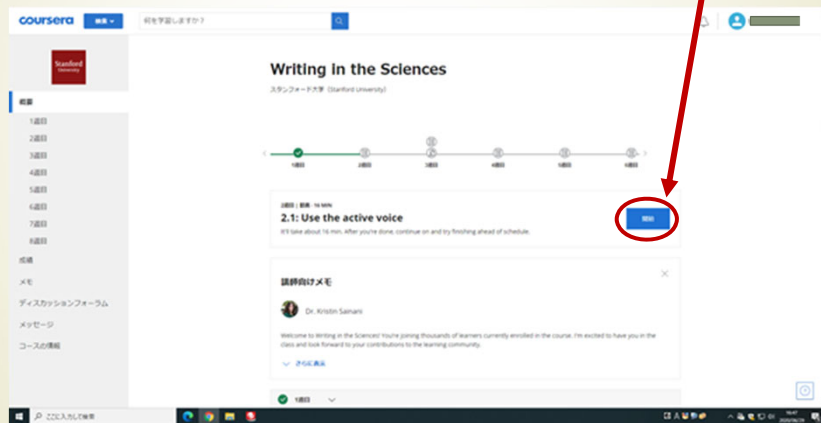
Step2: 左下ボックス内に表示される「Create new account」を選択して、登録画面にすすむ

Step3: 必要情報を入力後「Register for OpenWHO」を選択

3. 受講方法①

▶ 受講中のコースの画面

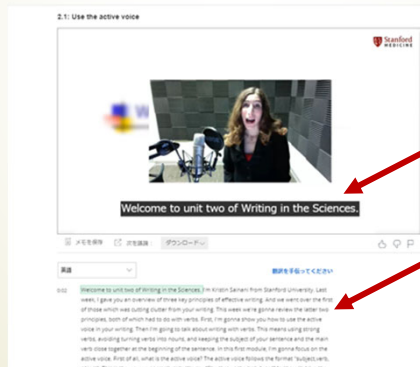
「開始」をクリックすると、コースの動画視聴、クイズ回答、宿題提出などのサイトに移動することができます。



3. 受講方法②

▶ ビデオ画面

- ✓ ビデオは、繰り返し視聴することができる。
- ✓ スクリプトが表示される。また、字幕の設定で、英語を選択すると、講師が話す内容がそのまま字幕として表示される。再生スピードの調整も可能。

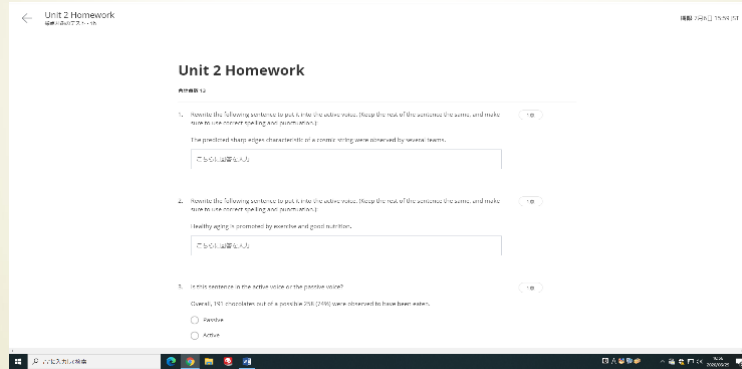


字幕

スクリプト

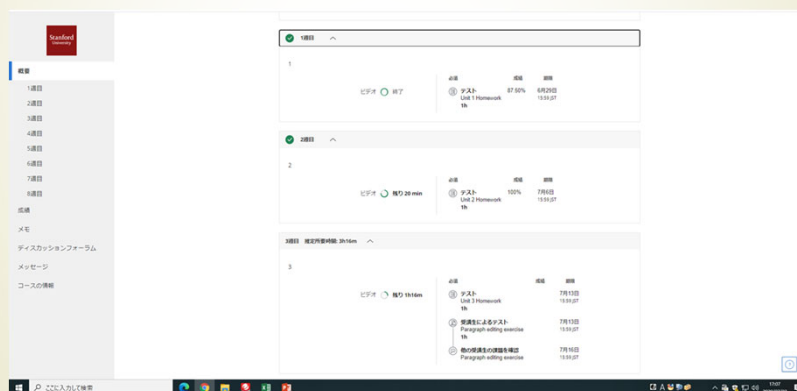
3. 受講方法③

- ▶ テスト画面
- ✓ オンラインで、homework（またはQUIZ, ASSIGNMENTなど）を提出する。



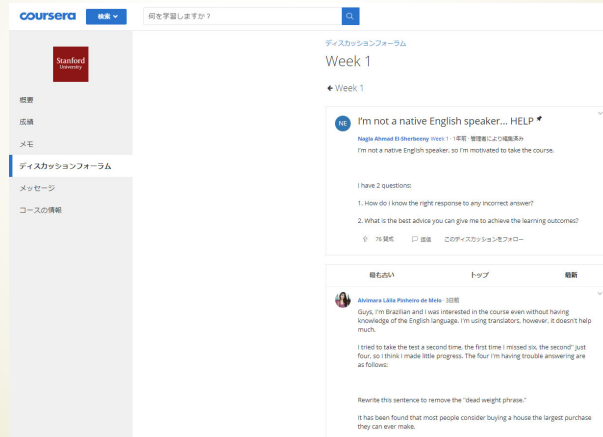
3. 受講方法④

- ▶ コースの進捗確認画面
- ✓ ビデオ視聴の残り時間、課題の提出状況、テストの正答率、テストの回答期限*などを確認できる。
(*Courseraの場合)



3. 受講方法⑤

- ▶ ディスカッションフォーラム（掲示板）の画面
- ✓ ほかの学習者と、コースのテーマや内容について自由に意見交換をすることができる。



4. コース完了の確認①

学生は、コースを受講し完了したら、①修了証、②コースワーク完了画面、③コースワーク合格画面のいずれかを印刷したもの（または表示画面）を、指導教員に提示し、成果報告会もしくは研究室での発表について相談する。

- ▶ ①修了証を受領する（無料コースでは修了証が発行されない場合もある）



OpenWHOの修了証（無料）



edXの修了証（有料）

4. コース完了の確認②

②コースワーク完了画面

すべての項目に✓が入っていると、コース完了となる

項目	ステータス	開始	終了	成績
Unit 1 Homework	完了です	7/19/21	10/19/21	100%
Unit 2 Homework	完了です	7/19/21	10/19/21	100%
Unit 3 Homework	完了です	7/19/21	10/19/21	81.81%
Paragraph editing exercise	完了です	7/19/21	10/19/21	100%
Unit 4 Homework	完了です	8/7/21	10/19/21	100%
Unit 5 Homework	完了です	8/7/21	10/19/21	100%
Unit 6 Homework	完了です	8/7/21	10/19/21	100%
Unit 7 Homework	完了です	8/7/21	10/19/21	100%
Unit 8 Homework	完了です	8/7/21	10/19/21	80%
Key summary exercise	完了です	8/7/21	10/19/21	100%

Courseraの「成績」画面

edX Beyond Medical Histories: Gaining Insight from Patient Stories

すべてを表示

- Orientation
- Week 1: What Types of Stories Give You the Most Trouble? ✓
- Week 2: Frames for Understanding Stories ✓
- Week 3: Facing Uncertainty: A Role for Negative Spaces ✓
- Course Evaluation ✓

講座ツール
ブックマーク
更新

Upcoming Dates
Oct 2, 2018

講座終了
この講座はアーカイブされており、これによって追加コンテンツを参照することはできませんが、利用することはできません。

View all course dates

edXの「講座」画面

4. コース完了の確認③

③コースワーク合格画面

条件（すべての課題を提出、クイズに80%以上正答する等）を満たすと、合格となる。

Writing in the Sciences
Stanford University

おめでとうございます!
Writing in the Sciencesに合格しました!

講師向けメモ
Dr. Kristin Searles
Welcome to Writing in the Sciences! You're joining thousands of learners currently enrolled in the course. I'm excited to hear you're here and will remain at your contributions to the learning community.

Courseraの「概要」画面

5. 成果報告会への参加①

■ 成果報告会の実施と参加について

令和6年度の「全員留学」「大学院共通留学認定プログラム（オンライン留学プログラム）」としてMOOCsおよびOpenWHOの受講を選択した学生を対象に、亥鼻地区において、成果報告会を開催する。MOOCs、OpenWHOの受講をもって、修了要件の「留学」を満たすためには、以下が必須となる。

▶ 成果報告会（次頁参照）への参加と発表

学生は、指導教員と相談のうえ、報告会で発表を行った後、報告書*を作成し指導教員の評価、署名を得る。報告書を提出することにより、単位が付与される。

（提出先：学務課大学院係）

*報告書は、部局により書式が異なる。
（医学薬学府：ENGINE演習報告書、看護学研究科：ENGINE実施報告書）

5. 成果報告会への参加②

■ 成果報告会の概要

（1）目的：

MOOCs、OpenWHOで学習した成果を英語で報告し、学生間で相互交流を行い、ENGINEのゴール「発信力、自己表現力、コミュニケーション力を備えた世界で活躍する人材」の育成をめざす。

（2）開催時期（予定）：

12月頃を予定

（3）開催場所（方法）：

集合形式での報告会

（4）発表方法：

各自がMOOCs、OpenWHOで学習した内容について、**英語でスライド10枚以内**にまとめ、**英語で発表**を行う。1人10分間の発表と5分間の質疑応答時間を設ける。

（5）コメントシートの提出

発表者は、ほかの学生の発表を聞き、コメントをコメントシートに記録し提出する。

（6）申込方法・問合せ先：

開催日程が決まり次第、申込受付を開始する。
詳細は、Moodle、学生ポータル等で通知する。

（問合せ先：亥鼻地区留学支援担当 inohana-studyabroad@chiba-u.jp）